

スマホ・ネット安全教室

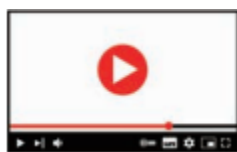
〔 保護者編 〕

先生向け補助教材

CONTENTS

- 03 ナレーション教材について
- 04 ナレーション教材の構成と手順
- 05 教材のポイント
- 06 参考資料のご案内

本教材の内容



ナレーション教材
(YouTube動画)



先生向け補助教材
(本テキスト)



ワークシート

アンケート回答のお願い



ナレーション教材と先生向け補助教材をご使用いただいております。お気づきになった点をぜひアンケートにご記入ください。

ナレーション教材について

本教材のポイント

スマホ・ネット安全教室の保護者編のポイントは

◆ポイント① 受動的な教室から能動的な教室へ

講師が一方向的に話す受動的な教室ではなく、保護者のみなさまが能動的に考えられる教材です。ワークシートを使用しながら、情報モラルについて不安や悩みを共有し、子どものスマホ利用について自分事として考える、能動的で実践的な内容となっています。

◆ポイント② 「使いすぎ」に関する家庭での指導方法を3段階にわけて考える

学齢を問わず問題となっている「使いすぎ」に関して、

1. 子どもといっしょにルールを作る
2. ルールを守るための工夫を考えさせる
3. ルールを守らせるための声かけを工夫する

という3つの段階にわけて行動科学に基づいた実践的な対策を考えます。

使いすぎを単なる使用時間の長さにとらえるのではなく、使用目的や使いすぎによって起こる問題など様々な角度から見たうえで、保護者自身の使いすぎに関する考えを具体的に書き出し、共有することで、保護者と子どもの考え方の違いに気づくことができます。

◆ポイント③ 「リスクがあるか／ないか」から「リスクを見積もる」内容へ

「コミュニケーション」を題材に、リスクを0か1かではなくグラデーションで考える、「リスクの見積もり」を行います。リスクマネジメント・プロセスは①リスクの発見(特定)、②リスクの見積もり(分析・評価)、③リスクへの対応(クライシス対応を含む)に分かれており、この中の②を扱います。

ナレーション教材の構成と手順

■ 教材の流れ

- ① スマホやネットの不安や悩みを確認する
- ② スマホやネットトラブルの知識を身につける
- ③ 家庭での指導方法を考える
 1. 使いすぎ編
 2. コミュニケーション編
- ④ フィルタリングの知識を身につける

■ 実施対象・実施時間

実施対象： 保護者(教員も含む)

実施時間： 50分

対応教科及び領域： 保護者会 PTA活動など

■ 準備するもの

- ・ ナレーション教材再生用のインターネット接続ができる機器(パソコンやタブレットなど)
- ・ ナレーション教材投影用の機器(プロジェクターや電子黒板など)、ケーブル
- ・ ワークシート4ページ × 参加者の人数分 ※スマホ・ネット安全教室ホームページからダウンロード可能
<https://www.docomo.ne.jp/corporate/csr/social/kodomo/educational/>

■ 事前の準備

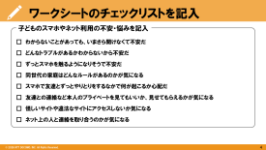

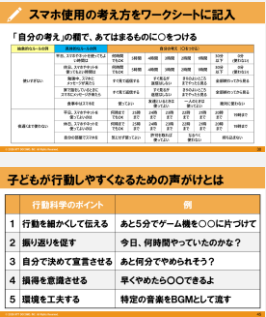
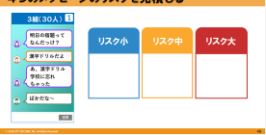
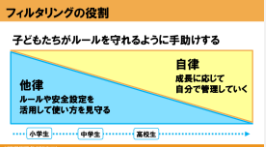
- ・ 機器を設置し、インターネット回線に接続します。ナレーション教材が問題なく再生されるか確認し、映像や音量などを調整しておきましょう。
- ・ 使用する場合は、ワークシートを印刷しておきましょう。

■ 使用にあたっての注意事項

- ・ プロジェクターなど、機材によっては映像の一部が見切れる場合がございます。予めご了承ください。
- ・ ご利用には別途通信料がかかることがあります。
- ・ ナレーション教材の録画、録音、複製、ダウンロードは禁止です。

教材の流れ

指導案

ナレーション教材	動画の時間	指導のポイント
	0:00～	はじめに
	ワークシート記入 1:40～	<p>①スマホやネットの不安や悩みを確認する</p> <p>ねらい:保護者の不安や悩みを確認し合い、実情を共有する</p> <p>内容:チェックリストを活用して保護者の不安や悩みを可視化します。 2～4人程度で内容を共有しましょう。</p>
	ワークシート記入 3:22～	<p>②スマホやネットのトラブルに関する知識を身につける</p> <p>ねらい:身近に起こるトラブルを考え、実際に起こっているトラブルを知る</p> <p>内容:身の回りでは起きているトラブルをワークシートで選び、その内容をまわりの保護者と共有します。 その後、ネットトラブルの要因や事例を学びます。</p>
	ワークシート記入 16:41～ ワークシート記入 19:44～	<p>③家庭での指導方法を考える【使いすぎ編】</p> <p>ねらい:ネットの長時間利用に対する予防方法を身につける</p> <p>内容:子どもと一しょにルールを作る、ルールを守るための工夫を考えさせる、ルールを守らせるための声かけを工夫するの流れに沿って、ワークをしながら学びます。</p>
	ワークシート記入 26:30～	<p>③家庭での指導方法を考える【コミュニケーション編】</p> <p>ねらい:子どもがネットの危険を判断する力をはぐくむための方法を身につける</p> <p>内容:チャットを題材に、リスクをグラデーションで考える方法を学ぶ。</p>
		<p>④フィルタリングの知識を身につける</p> <p>ねらい:フィルタリングの役割や種類を理解する</p> <p>内容:各年代の利用率、フィルタリングの種類、サービス内容を学ぶ</p>
		まとめ

